

令和5年(2023年)6月5日 (月曜日)

# 水辺再生現場を視察

## 西村環境相や 安倍昭恵さん GW三島の活動絶賛

西村明宏環境相や社会貢献支援財団会長を務める安倍晋三元首相の妻昭恵さん、尾形武寿日本財団理事長らが4日、三島市を訪れ、グラウンドワーク(GW)三島の活動を視察した。西村環境相らはGW三島の渡辺専務専務理事の案内で、市民主導で進められた水辺の再生・保全活動の現場を見て回った。



源兵衛川を視察する西村環境相(左)と昭恵さん(左から3人目)ら三島市内

一行はまず、源兵衛川を訪れた。GW三島を仲介役に市民、行政、企業の協働によってよみがえった美しい川を眺めながら、渡辺専務の説明を聞いた。その後、実際に川の中の歩道を歩いた。

西村環境相は「この美しい水は富士山の恵みだろう。国や県だけでなく、市民が中心となって再生したところが素晴らしい」と絶賛した。昭恵さんは川で遊ぶ子どもたちの姿を

見ながら「市民の憩いの場になっている。川の水は冷たくとても気持ち良かった」と笑顔で話した。

源兵衛川の後、河畔林を再生する「千年の森づくりトラスト事業」を進める松毛川、地域住民の意見をまとめて整備した湧水の豊富なビオトープ公園「境川・清住緑地」などを見学した。GW三島が富士山頂に設置したのと同じタイプの杉チップを活用した環境バイ

オトイレを使用している市内の建設現場も訪れ、トイレについて説明を聞いた。

渡辺専務は「実際に現地に足を運んでもらえて良かった。市民が中心の活動をよく理解してもらえた。豊かな水に恵まれた三島の魅力も伝えられたと思う」と話した。